

子どもを守ろう！ “防犯力アップ”大作戦

毎年、警察署や交番などに、子どもを狙った声掛けや付きまといなどの不審者情報が多数寄せられています。特に小学校入学のタイミングは、登下校や留守番など一人で行動する機会も増え、犯罪被害に遭う確率が高くなります。不審者などから身を守るためには、子ども自身に「自分の身を自分で守る方法」を身に付けさせることが大切です。新入学・進級を迎える前に改めて「犯罪から身を守る防犯ルール」を親子で一緒に確認しましょう！

千葉県くらし安全推進課
☎043-223-2299 ㊚043-221-2969
県警察本部生活安全総務課
☎043-201-0110(代表)

作戦その1 危険から身を守る合言葉を覚えよう！

「不審者ってどんな人？」と聞かれたら、帽子やマスク、サングラスなどを掛けて顔を隠している人などを思い浮かべるかもしれません。ですが、不審者は見た目ではなく、じっと見つめてきたり、後を付いて来たりするなど、その人の行動で判断することが必要です。

また、「やさしい人」や「困っている人」「家族の知り合い」などを装い、いろいろな声掛けをして近づいてくることもあります。

例えば…

- 「お菓子があるよ。車に乗って一緒に食べない？」
- 「犬が逃げちゃったんだ。一緒にさがしてくれない？」
- 「お母さんがけがをしたから病院に連れて行ってあげる」
- 「きみかわいいね、写真を撮らせてくれない？」



しつこく話しかけてくる人にあつたらはっきり断る！



不審者に声を掛けられても、あいまいな態度をとらずにその場で「はっきり断る」「大きな声で助けを求める」ことで、その先の被害を防ぐことにつながります。いざというとき、声に出して断ったり助けを求めたりすることは大人でも難しいものです。しっかり対処ができるように、日頃からお子さんと一緒に練習をしておきましょう。

「いかのおすし」で不審者をシャットアウトしよう！

<p>いかない</p> <p>こえを かけられても ついて いかない！</p>	<p>のらない</p> <p>さそわれても くるまに のらない！</p>	<p>おおきなこえで さげぶ</p> <p>たすけてー！</p> <p>つれていかれそうなときは、 おおごえで たすけを よぶ！</p>	<p>すぐにげる</p> <p>こわいときは、おとなが いる ほうへ すぐ にげる！</p>	<p>しらせる</p> <p>おかしな ことが あつたら、 すぐ おとなに しらせる！</p>
--	---	---	---	--

防犯グッズを準備しよう

いざというときのために「防犯ブザー」や「子ども用GPS」などの防犯グッズを子どもに持たせておきましょう。日頃から使い方を確認しておくことも大切です。



作戦その2 いろいろな事例から学ぼう！

自宅や玄関で

事例 電話で保護者がいないことを確認し、集金や配達を装ってドアを開けさせる

対応策 子どもが一人のときは留守番電話設定をしておき、電話に出ないように伝えましょう。ドアチェーンを掛けることを習慣にし、誰か来ても絶対にドアを開けないよう教えましょう。



事例 帰宅時、玄関を開けた瞬間に、後ろから押し込まれる

対応策 鍵を開ける前に周りを見渡して怪しい人などがいないかを確認し、家族が家にいなくても大きな声で「ただいま」と言って入るように教えましょう。また、玄関の周りを整理して、死角を作らないようにしておきましょう。



公園で

事例 樹木の陰やトイレなどに連れ込まれる

対応策 公園で一人遊びをさせてはいけません。トイレに行くときなども必ず友達と一緒に行動するように教えましょう。また、見通しの悪い公園では遊ばせないようにしましょう。



エレベーターや階段の踊り場で

事例 エレベーターに乗っているときに体を触られる

対応策 エレベーターには知らない人と二人きりで乗らないようにし、誰かが乗ってきたら近くの階で降りるように教えましょう。階段の踊り場や駐輪場など死角の多い場所では遊ばせないよう注意しましょう。



路上や駐車場で

事例 車から話し掛けて車内に連れ込まれる

対応策 車には近づかず、すぐにその場から逃げ、周りの大人に助けを求めよう言いかせておきましょう。駐車場などでは遊ばせないようにし、車で追い掛けられたら、車の進行方向とは逆の方向に逃げるよう教えましょう。



作戦その3 家族みんなで楽しく学ぼう!

千葉県警察や県のホームページでは、防犯を学べる動画やパンフレットなどを掲載しています。ぜひこちらもご活用ください。



こどもの安全
対策動画の
ページ



チーバくんとのしく
まなぼう!防犯めりえ
ダウンロードページ

防犯に役立つ情報をお届けしています

「千葉県LINE公式アカウント」では、最寄りの警察署を登録すると、千葉県警察が発信する犯罪情報や不審者に関する情報などが届きます。

詳しくはこちら ▶
※友だち追加後、「受信設定」から登録できます



作戦その4 地域みんなで“プラス防犯”してみよう!

「プラス防犯」とは、通勤や買い物、犬の散歩やジョギングなど、皆さんの日常生活の中に防犯の視点を“プラス”することで「見守りの目」を増やし、犯罪者が近づきにくい、犯罪が起こりにくい環境をつくる活動です。いつでも誰でもできる「プラス防犯」にご協力をお願いします。

活動例

こどもたちの登下校時間に合わせて、花の水やりや家周りの清掃をする

自宅やお店、事務所などからこどもたちを見守る



地域の人やこどもたちを見かけたらあいさつをする

犬の散歩やウオーキング、ジョギングの際に、周囲の様子に異変や異常がないか気を付ける



「わんわんパトロール」をご存じですか?

登下校時間に合わせて、犬の散歩をしながらこどもの見守りに協力していただける「わんわんパトロール隊員」を募集しています。現在、ワン隊員は1,550頭。千葉県獣医師会の会員病院で登録できます。

隊員には隊員証が交付される他、病院を利用する際の特典などもあります。ぜひ、ご登録をお願いします。

隊員証やグッズがもらえます



問 (公社)千葉県獣医師会
043-232-6980



「プラス防犯」がんばってます①



山王町西町内会(千葉市稲毛区) 会長 蒲生 忠由さん

山王町西町内会では、毎月第1・3月曜日に朝の児童見守り活動を長年継続しています。学校の始業式や新1年生の登校日などの行事に合わせたパトロールをすることもあります。また、千葉北警察署を招いた防犯防災交通安全講話や特別防犯パトロールなども実施しており、警察官を目指す高校生や大学生、町内に住む外国人の方なども参加してくれます。このような町内会の取り組みが表彰を受けたことは、みんなの励みになっています。

令和7年全国地域安全運動中央大会功労ボランティア団体表彰

町内会の活動以外でもウオーキングや犬の散歩の際に黄色のパトロール用の帽子を被ってあいさつや声掛けをすると、こどもたちも安心して笑顔を返してくれます。これからも活動を頑張っていきたいと思います。



防犯防災交通安全講話の様子

事業者の皆さまへ

地域での見守り活動へのご協力をお願いします

県では、事業者の皆さまが地域において業務活動を行いながら、不審者情報などの通報にご協力いただく、「プラス防犯」協力事業者登録制度を創設しました。ご登録いただいた事業者の皆さまには、登録証を交付する他、協力事業者用ステッカーを配布します。

登録方法など詳しくはホームページをご覧ください。



「プラス防犯」がんばってます②

日本郵便株式会社 関東支社

昨年5月に「プラス防犯」協力事業者として登録しました。郵便配達などの業務中に、配達地域や住民の皆さまの異変などに気づいた場合の通報や、郵便局や車両に犯罪防止のための啓発ポスターを掲出するなど、県民の皆さまが安心・安全に暮らせる環境づくりに貢献できるよう取り組んでいます。

また、郵便局を、こどもの保護や警察への110番通報などの一時的措置をとる避難場所としても提供しています。今後も地域の皆さまの安全で豊かな暮らしのため、引き続き千葉県と連携していきます。

郵便車や郵便バイクに防犯ステッカーを掲出

